



平成 21 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 エンシュウ株式会社
代表者名 代表取締役社長 中安 茂夫
(コード：6218 東証第 1 部)
問合せ先 専務取締役管理本部長 千賀 伸一
(TEL053-447-2111)

特別損失(異常操業度損失)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社において、下記のとおり特別損失(異常操業度損失)を計上することとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 15 日に公表した平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失(異常操業度損失)の計上及びその内容

輸送機器他関連事業部門において、主力製品の生産が大幅に減少したことに伴い、設備稼働率が低下したために発生した異常操業経費 249 百万円を異常操業度損失として特別損失に計上することとなりました。

2. 業績予想の修正

平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,400	△330	△370	△410	△6.48
今回修正予想(B)	8,300	△820	△750	△1,300	△20.54
増減額(B-A)	△5,100	△490	△380	△890	—
増減率(%)	△38.1	—	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	24,874	613	538	189	3.00

平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,800	250	70	20	0.32
今回修正予想(B)	19,500	△1,500	△1,550	△2,350	△37.13
増減額(B-A)	△10,300	△1,750	△1,620	△2,370	—
増減率(%)	△34.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	41,562	311	△165	△636	△10.06

3. 業績予想修正の理由

世界的な景気の後退の影響により設備投資の抑制傾向に歯止めがかからず、また、エンジン部品の生産についても依然として厳しい状況にあり、工作機械関連事業部門、輸送機器他関連事業部門ともに売上高が前回発表値を大幅に下回る見込みとなりました。損益につきましても、原価低減や経費など固定費の削減に努めてまいりましたが、売上高が当初予想より大幅に減少したため、前回発表値を下回る見込みとなりました。

以上により、平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたしました。

4. その他

上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上